

令和元年 11 月 8 日（金）

<場所> クロスパルにいがた 4 階映像ホール

<時間> PM3：30～4：30

税を考える週間 記念講演会

演題 「グローバル化した世界における税務行政の課題について」

講師 関東信越国税局長 栗原一福 氏

11 月 8 日（金）、「クロスパルにいがた」において「税を考える週間記念講演会」が開催されました。「グローバル化した世界における税務行政の課題について」をテーマに、関東信越国税局長の栗原一福氏が講演されました。

講演内容は幅広く、①税の役割②税の歴史と変遷③税の現状と課題④日本の取り組みの 4 つから構成されていました。

③の税の現状と課題では、経済のグローバル化を日本の出入国者数や外国人労働者数の推移の折れ線グラフを使って表示し、また ICT 化の発展に伴うビジネスのボーダーレス化の現状と問題点を提示、グローバル化に伴う租税回避への対応をご説明いただきました。

④の日本の取り組みでは、「国際戦略トータルプラン」に基づく対策・取り組み方針として、「資産隠し」や「国際的租税回避」をグローバルネットワークを活用し、注視しているとのことでした。

講演会はスピーディーな説明の中にも有意義な内容が確認でき、実り多き 60 分間でした。



取材記事 広報部 玉木 茂